



各 位

平成26年7月24日

会 社 名 フジオーゼックス株式会社
代 表 者 代表取締役社長 深谷 研悟
(コード番号 7299 東証第2部)
問 合 せ 先 常務取締役 生地志朗
(TEL 0537-35-5873)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成26年4月25日に公表いたしました平成27年3月期の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成27年3月期第2四半期連結累計期間 連結業績予想数値の修正(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	連結 四半期純利益	1株当たり連結 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	8,050	200	400	250	12.17
今回発表予想(B)	8,150	450	600	400	19.47
増減額(B-A)	100	250	200	150	
増減率(%)	1.2	125.0	50.0	60.0	
(ご参考)前期第2四半期実績 平成26年3月期第2四半期	7,823	573	863	705	34.30

平成27年3月期第2四半期累計期間 個別業績予想数値の修正(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	7,100	100	250	100	4.87
今回発表予想(B)	7,200	350	500	300	14.60
増減額(B-A)	100	250	250	200	
増減率(%)	1.4	250.0	100.0	200.0	
(ご参考)前期第2四半期実績 平成26年3月期第2四半期	7,153	458	534	501	24.38

修正の理由

第2四半期累計期間業績予想について

当社グループの事業の中心である自動車部品につきましては、国内は消費税増税後の反動減の影響も比較的少なく、また、北米向け輸出の増加により、売り上げは堅調に推移しました。

このような事業環境の中、消費税増税に伴う売上減少を見込んでおりましたが、想定よりも落ち込みが軽微であったため、売上高は期初予想を上回る見込みであります。

原価面ではグローバル化対応に伴う費用を上半期に多く見込んでおりましたが、下半期以降にずれ込む見込みであります。

この結果、連結個別共に売上高、営業利益、経常利益、当期純利益をそれぞれ上方修正いたします。

通期業績予想につきましては、下半期の見通しが不透明であるため前回発表値を据え置いております。今後、業績予想の修正が必要となった場合には、速やかに開示する予定であります。

※上記の業績予想は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後の様々な不確定要素により、実際の業績と異なる場合がありますのでご了承ください。

以上